



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月29日

上場会社名 株式会社三越伊勢丹ホールディングス 上場取引所 東・福
 コード番号 3099 URL https://www.imhds.co.jp
 代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 杉江 俊彦
 問合せ先責任者 (役職名) チーフオフィサー室広報・IR部長 (氏名) 神山 大 (TEL) 03-6730-5003
 四半期報告書提出予定日 2020年7月31日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	131,698	△53.3	△8,989	—	△9,859	—	△30,584	—
2020年3月期第1四半期	282,268	△1.6	8,054	△10.9	8,717	△10.1	6,016	30.8

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △33,842百万円(—%) 2020年3月期第1四半期 4,751百万円(69.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△80.44	—
2020年3月期第1四半期	15.42	15.37

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	1,169,609	514,870	43.4
2020年3月期	1,223,800	550,161	44.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 507,376百万円 2020年3月期 542,345百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	3.00	—	6.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	823,000	△26.5	△38,000	—	△41,000	—	△60,000	—	△157.81	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	396,172,954株	2020年3月期	396,100,954株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	15,939,014株	2020年3月期	15,938,328株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	380,205,254株	2020年3月期1Q	390,036,774株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年6月30日)における我が国経済は、世界的な新型コロナウイルス感染症の拡大により、内外経済が急減速し大幅に悪化して推移いたしました。3月には外国人の国内への入国制限によりインバウンド需要がほぼ消失し、4月以降、緊急事態宣言の発令・延長により、宿泊・飲食サービス、運輸・小売業等は、外出自粛や消費マインドの冷え込みにより個人消費が低迷し、企業業績に大きな悪影響をもたらしました。緊急事態宣言が全国で5月25日に解除された後も、世界規模での収束の兆しが見えない中、国内においても第2波、第3波への懸念が残り、景気回復動向を正確に予測することは困難な状況にあり、個人消費、消費マインドの改善に時間がかかることが見込まれます。

このような状況の中、当社グループ店舗は、緊急事態宣言下における外出自粛要請に応え、お客さまや従業員の安心・安全を第一に考え、4月より臨時休業(一部店舗は部分休業や営業時間の短縮)を実施しておりました。「安心・安全志向」「働き方改革」「デジタルシフト」等、生活様式や消費行動の大きな変化が見込まれる中で、安心・安全の取り組みを徹底するとともに、お客さまのニーズにお応えする価値提供や、新しいコミュニケーションの在り方を検討してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は131,698百万円(前年同四半期比53.3%減)、営業損失は8,989百万円(前年同四半期は営業利益8,054百万円)、経常損失は9,859百万円(前年同四半期は経常利益8,717百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は30,584百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益6,016百万円)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①百貨店業

百貨店業におきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による緊急事態宣言を受けて、4月より臨時休業(一部店舗は部分休業や営業時間の短縮)を実施し、また訪日外国人の入国制限によりインバウンドによる売上がほぼ消失した結果、売上高は大きく減少いたしました。

5月中旬以降、緊急事態宣言が解除された地域からの段階的な営業再開にあたり、全国の大規模店舗においてサーモグラフィーを導入し、お客さまや従業員の検温の徹底、マスクの着用、定期的な消毒を実施することで、「安心・安全」に関わる取り組みを徹底してまいりました。営業再開後も消費行動の自粛が続き、客数は前年を大きく下回り推移しております。また、夏のクリアランスにつきましては、開催時期を分散させることにより、店内の密の回避に向けた取り組みを推進してまいりました。

EC事業におきましては、休業期間中も一部営業を続け、店舗の営業再開に先行して全面営業再開し、新しい施策・サービスを展開してまいりました。6月には新しいオンラインサイトやアプリをリリースし、オンラインでもオフラインでも同等のサービスが受けられるようインフラの整備を進めております。例年に先んじてオンライン上のセールを開始、また、自宅にいながら販売員と繋がるOne to oneサービスにも着手しております。伊勢丹新宿本店においては、ご来店に不安のあるお客さまが安心して相談しお買い上げいただけるようランドセルのオンライン販売・相談を実施いたしました。あわせて、販売をオンライン限定で40ブランド100種類以上のマスクをそろえた「#みんなでマスク」チャリティプロジェクト等のウィズコロナ、アフターコロナの施策を進めてまいりました。EC事業におきましては、以上のような店舗と連動した企画や、デジタルを活用した新たなサービスの導入によりお客さまの利便性向上に取り組んでまいりました。

このセグメントにおける売上高は116,394百万円(前年同四半期比55.4%減)、営業損失は11,185百万円(前年同四半期は営業利益3,706百万円)となりました。

②クレジット・金融・友の会業

クレジット・金融・友の会業におきましては、当社グループの持つシステムインフラや優良顧客を基盤にビジネス拡大を目指しております。

株式会社エムアイカードは、グループ百貨店の店舗休業による取扱高減少や、緊急事態宣言中の旅行や飲食領域の外部加盟店利用の大幅減少、また取扱高の減少に付随した割賦残高の減少等により、売上高・営業利益が当初計画値、前年値とも下回り推移いたしました。一方、販売管理費は自粛期間中の各種施策の停止や、店舗休業に伴い変動コストが減少いたしました。

このセグメントにおける売上高は7,412百万円（前年同四半期比28.3%減）、営業利益は1,426百万円（前年同四半期比42.3%減）となりました。

③不動産業

不動産業におきましては、グループの保有する国内外の優良不動産を活用した収益性のある事業機会の創出に向けた検討を進めております。

株式会社三越伊勢丹プロパティ・デザインは、商業施設事業において、新型コロナウイルス感染症の影響により、営業利益が大幅に減少いたしました。建装事業や環境創造事業においては、売上高が前年を上回り推移いたしました。

株式会社三越伊勢丹不動産は、賃貸管理物件が高稼働する中、自社保有賃貸物件の更新料が増加したものの、解約物件の影響により減収となりました。一方、販売管理費の縮減により、営業利益は前年比較で微減にとどまりました。

このセグメントにおける売上高は7,281百万円（前年同四半期比0.0%減）、営業利益は1,394百万円（前年同四半期比4.3%増）となりました。

④その他

その他事業におきましては、お客さまのニーズにお応えする新たな価値提供を目指しておりますが、当第1四半期連結累計期間は、新型コロナウイルス感染症の影響により、大変厳しい状況にて推移いたしました。

旅行事業におきましては、4月の緊急事態宣言を受け5月末まで事業所を臨時休業、すべてのツアーが催行中止となりました。6月より国内ツアーが規模を縮小して催行再開したものの、主力の海外ツアーは催行できず厳しい経営環境が続いております。

美容事業は営業自粛により、売上高が大幅に減少いたしました。5月後半より順次営業再開し、客数が徐々に回復し、6月単月では国内、海外（台湾）とも売上は回復しつつあります。前年度より引き続き、不採算店舗の統廃合や構造改革を進めてまいります。

このセグメントにおける売上高は12,150百万円（前年同四半期比38.1%減）、営業損失は513百万円（前年同四半期は営業利益387百万円）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は1,169,609百万円となり、前連結会計年度末に比べ54,191百万円減少しました。これは主に、店舗の臨時休業による売上高の減少により現金及び預金が減少したことなどによるものです。

負債合計では654,738百万円となり、前連結会計年度末から18,900百万円減少しました。これは主に、現金及び預金の減少と同様、店舗の臨時休業により仕入高が減少したため支払手形及び買掛金が減少したことなどによるものです。

また、純資産は514,870百万円となり、前連結会計年度末から35,290百万円減少しました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失を計上したことなどによるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、本日公表いたしました「特別損失の計上及び繰延税金資産の取崩し、並びに連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	74,301	34,502
受取手形及び売掛金	119,441	116,382
有価証券	1,718	1,752
商品及び製品	38,153	36,368
仕掛品	2,797	2,237
原材料及び貯蔵品	629	628
その他	39,007	37,288
貸倒引当金	△3,736	△4,122
流動資産合計	272,313	225,037
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	170,907	168,881
土地	533,433	534,612
その他（純額）	30,631	29,732
有形固定資産合計	734,972	733,226
無形固定資産		
ソフトウェア	18,044	17,263
のれん	15	13
その他	22,702	22,643
無形固定資産合計	40,762	39,919
投資その他の資産		
投資有価証券	108,743	105,375
その他	67,048	66,100
貸倒引当金	△173	△179
投資その他の資産合計	175,618	171,295
固定資産合計	951,353	944,442
繰延資産		
社債発行費	133	128
繰延資産合計	133	128
資産合計	1,223,800	1,169,609

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	79,742	68,342
短期借入金	21,401	20,380
コマーシャル・ペーパー	50,000	50,000
未払法人税等	2,897	1,534
商品券回収損引当金	32,799	32,594
引当金	20,864	15,201
その他	173,607	160,044
流動負債合計	381,313	348,097
固定負債		
社債	40,000	40,000
長期借入金	64,146	73,682
繰延税金負債	128,011	132,740
退職給付に係る負債	36,150	36,708
引当金	242	132
持分法適用に伴う負債	1,651	2,327
その他	22,123	21,049
固定負債合計	292,325	306,640
負債合計	673,639	654,738
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,790	50,834
資本剰余金	322,985	323,938
利益剰余金	183,644	150,500
自己株式	△19,304	△19,305
株主資本合計	538,115	505,968
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,523	355
繰延ヘッジ損益	43	44
為替換算調整勘定	4,625	3,187
退職給付に係る調整累計額	△1,962	△2,179
その他の包括利益累計額合計	4,229	1,407
新株予約権	1,857	1,769
非支配株主持分	5,958	5,724
純資産合計	550,161	514,870
負債純資産合計	1,223,800	1,169,609

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	282,268	131,698
売上原価	199,531	92,431
売上総利益	82,737	39,267
販売費及び一般管理費	74,682	48,257
営業利益又は営業損失(△)	8,054	△8,989
営業外収益		
受取利息	183	152
受取配当金	395	378
持分法による投資利益	559	—
固定資産受贈益	355	679
その他	130	132
営業外収益合計	1,625	1,343
営業外費用		
支払利息	205	226
持分法による投資損失	—	667
固定資産除却損	167	544
その他	589	774
営業外費用合計	962	2,213
経常利益又は経常損失(△)	8,717	△9,859
特別利益		
事業譲渡益	649	—
その他	14	—
特別利益合計	663	—
特別損失		
固定資産処分損	533	356
投資有価証券評価損	—	1,067
事業構造改善費用	260	948
新型コロナウイルス感染症による損失	—	12,295
その他	50	194
特別損失合計	843	14,863
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	8,537	△24,723
法人税等	2,394	5,976
四半期純利益又は四半期純損失(△)	6,142	△30,699
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	126	△115
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	6,016	△30,584

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	6,142	△30,699
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,645	1,291
繰延ヘッジ損益	△6	0
為替換算調整勘定	311	△1,005
退職給付に係る調整額	30	△217
持分法適用会社に対する持分相当額	△81	△3,212
その他の包括利益合計	△1,391	△3,143
四半期包括利益	4,751	△33,842
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,527	△33,406
非支配株主に係る四半期包括利益	223	△436

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

当社グループにおいては、2020年4月7日に政府から発令された緊急事態宣言を受け、お客さま並びに従業員の健康と安全確保、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、国内百貨店の営業を臨時休業（一部店舗は部分休業及び営業時間の短縮）していましたが、5月中旬以降、緊急事態宣言が解除された地域から段階的に営業を再開いたしました。当該臨時休業の影響により、当第1四半期連結累計期間においては、売上高の大幅な減少等の影響が生じております。

新型コロナウイルス感染症の影響については今後の広がり方や収束時期等を正確に予測することは困難な状況にありますが、当第1四半期の連結財務諸表作成時において外部情報を含んだ入手可能な情報等を踏まえ、当該影響が2021年3月末頃まで続くなどの仮定を置き、当第1四半期連結会計期間の繰延税金資産の回収可能性及び固定資産の減損会計等の会計上の見積りを行っております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	百貨店業	クレジット・金融・ 友の会業	不動産業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	260,872	6,520	6,672	274,066	8,202	282,268	—	282,268
セグメント間の内部売上高又は振替高	380	3,822	609	4,812	11,432	16,245	△16,245	—
計	261,253	10,342	7,282	278,878	19,635	298,514	△16,245	282,268
セグメント利益	3,706	2,473	1,337	7,517	387	7,904	149	8,054

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、製造・輸出入等・卸売業、物流業、人材サービス業、情報処理サービス業、旅行業、美容業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額149百万円は、セグメント間取引消去等であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	百貨店業	クレジット・金融・ 友の会業	不動産業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	115,974	5,678	6,933	128,587	3,111	131,698	—	131,698
セグメント間の内部売上高又は振替高	419	1,733	348	2,501	9,039	11,540	△11,540	—
計	116,394	7,412	7,281	131,088	12,150	143,239	△11,540	131,698
セグメント利益又は損失(△)	△11,185	1,426	1,394	△8,364	△513	△8,878	△111	△8,989

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、製造・輸出入等・卸売業、物流業、人材サービス業、情報処理サービス業、旅行業、美容業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△111百万円は、セグメント間取引消去等であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

3. 補足情報

(1) 連結業績の概要

(単位:百万円)

項目	当第1四半期累計期間 (2020年4月～6月)	前第1四半期累計期間 (2019年4月～6月)	前年差	前年比
連結売上高	131,698	282,268	△ 150,570	46.7%
連結売上総利益	39,267	82,737	△ 43,469	47.5%
連結販売費及び一般管理費	48,257	74,682	△ 26,425	64.6%
宣伝費	1,426	4,098	△ 2,671	34.8%
ポイント関連費	2,585	5,290	△ 2,704	48.9%
人件費	17,816	25,155	△ 7,339	70.8%
減価償却費	4,603	6,776	△ 2,173	67.9%
地代家賃	4,961	8,225	△ 3,264	60.3%
業務委託費	5,995	8,162	△ 2,166	73.5%
その他	10,867	16,972	△ 6,104	64.0%
連結営業利益又は損失(△)	△ 8,989	8,054	△ 17,044	—
連結経常利益又は損失(△)	△ 9,859	8,717	△ 18,577	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益又は損失(△)	△ 30,584	6,016	△ 36,600	—

※特別損失として、新型コロナウイルス感染症による損失を12,295百万円計上しております。その主な内容は、人件費5,084百万円、地代家賃2,304百万円、減価償却費1,999百万円、業務委託費1,012百万円です。

(2) 三越伊勢丹個別の業績の概要

①業績の概要

(単位:百万円)

項目	当第1四半期累計期間 (2020年4月～6月)	前第1四半期累計期間 (2019年4月～6月)	前年差	前年比
売上高	56,379	149,342	△ 92,962	37.8%
売上総利益	15,450	42,782	△ 27,331	36.1%
販売費及び一般管理費	24,196	41,141	△ 16,945	58.8%
宣伝費	491	1,666	△ 1,175	29.5%
ポイント関連費	1,023	2,546	△ 1,522	40.2%
人件費	7,930	13,119	△ 5,189	60.4%
減価償却費	1,367	2,739	△ 1,371	49.9%
地代家賃	1,007	2,585	△ 1,577	39.0%
業務委託費	3,859	5,429	△ 1,569	71.1%
その他	8,515	13,055	△ 4,539	65.2%
営業利益又は損失(△)	△ 5,656	4,842	△ 10,498	—
経常利益又は損失(△)	△ 5,613	4,901	△ 10,514	—
四半期純利益又は損失(△)	△ 20,016	3,365	△ 23,381	—

②店別売上高

(単位：百万円)

店舗名	当第1四半期累計期間 (2020年4月～6月)	前第1四半期累計期間 (2019年4月～6月)	前年差	前年比
伊勢丹新宿本店	29,814	67,757	△ 37,942	44.0%
三越日本橋本店	14,078	33,373	△ 19,295	42.2%
三越銀座店	4,856	22,421	△ 17,564	21.7%
伊勢丹立川店	3,631	8,681	△ 5,050	41.8%
伊勢丹浦和店	3,998	9,600	△ 5,601	41.7%
伊勢丹相模原店 ※	—	4,352	△ 4,352	—
伊勢丹府中店 ※	—	3,155	△ 3,155	—
計	56,379	149,342	△ 92,962	37.8%
既存店計(相模原店・府中店除く)	56,379	141,834	△ 85,454	39.8%

※伊勢丹相模原店・伊勢丹府中店は、2019年9月に営業を終了しております。

(3) 国内グループ百貨店の売上高の状況

(単位：百万円)

会社名	当第1四半期累計期間 (2020年4月～6月)	前第1四半期累計期間 (2019年4月～6月)	前年差	前年比
札幌丸井三越	6,113	14,864	△ 8,750	41.1%
函館丸井今井	1,087	1,847	△ 760	58.9%
仙台三越	4,208	7,162	△ 2,954	58.8%
名古屋三越	9,415	16,228	△ 6,813	58.0%
静岡伊勢丹	2,460	4,299	△ 1,838	57.2%
新潟三越伊勢丹	5,228	10,005	△ 4,777	52.3%
広島三越	1,910	3,303	△ 1,392	57.8%
高松三越	2,796	5,304	△ 2,507	52.7%
松山三越	1,345	2,987	△ 1,641	45.1%
岩田屋三越	13,022	26,194	△ 13,171	49.7%